



世界チャンピオン誕生!

笠松町民特別奨励賞授与 高橋 拓真さん

11月7日、笠松中学校2年の高橋 拓真さん(円城寺)に笠松町民特別奨励賞が授与されました。

高橋さんは、7月31日から8月5日までアルゼンチンで開催された第19回世界テコンドー選手権大会に出場し、14歳以下「個人型」の部で優勝されました。

また、同大会の「個人組手」の部、「団体型」の部にも出場され、それぞれ3位に入賞されるなど、日ごろの練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい成績を収められました。授与式では、高橋さんに型を披露していただきました。今後のますますの活躍が大いに期待されます。



型を披露する高橋さん

先進地から学ぶ



秦野市役所での研修

町議会が行政視察を実施

10月31日から11月2日にかけて、町議会が行政視察のため神奈川県を訪問しました。

公共施設再編成について先進的な取り組みを進めている秦野市では、市役所の敷地内にコンビニエンスストアを誘致し、住民票の発行や返却図書の受付を24時間行っており、官民連携による公共施設マネジメントの手法や成果をお聞きすることができました。

また、横浜市の(株)キーストーンテクノロジーでは、LED照明を駆使した室内水耕栽培を視察し、無農薬で栄養価の高い野菜の安定供給に加え、空き家やビルの有効活用のひとつとして新たな可能性を感じました。

また、議会改革をテーマとして、南足柄市でタブレット端末導入について視察し、ペーパーレス化による議会運営の効率化について考えました。

さらに、今回訪問した両市役所では、議場見学などをしながら広く議会活動の現況について意見交換を行い、貴重な視察研修となりました。

第48回笠松町美術展

11月2日から4日までの3日間、笠松中央公民館で、第48回笠松町美術展が開催されました。

2日には、オープニングセレモニーが行われ、たくさんの方が会場に詰めかけました。

日本画、水墨画、洋画、版画、書、彫塑・工芸、写真の各部門に302人から424点の作品が出品され、3日間で町内外から約1000人の参観者が来場し、各部門の力作に見入っていました。

力作がずらり



来場者でにぎわう会場